取扱説明書

マルチディスプレイマウント・スタンドタイプ
型番 LVM3X3U

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用の前にこの 「取扱説明書」 をよくお読みのうえ正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せる様に保管してください。

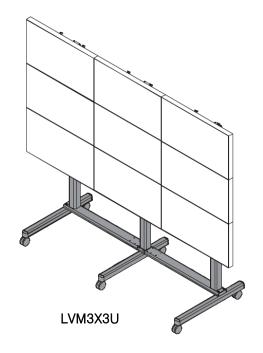
LVM3X3U

必ずお守りください

設置組立には特別な技術が必要ですので、必ず専門の施工業者、取付業者へご依頼ください。

お客様によるエ事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

- ディスプレイの高さ調整作業は安全のため、必ずディスプレイを取り外してから行なってください。
- 作業は必ず２人以上で行ってください。
- マルチディスプレイ構築時、上側のディスプレイを取り付ける際は４脚立ち馬などで安定した足場の環境を十分に整えた上で作業をお願いします。
- 取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。

スタンドの高さ調整、または移動の作業を行う際は、まわりの人や物に十分に気を付けてください。
安全には十分ご注意ください。

注意をおこたると、人が死亡または重傷を負うなどの重大な事故の原因になります。

大地震など、想定外の要因により万が一転倒しても、人的被害が発生しないように設置場所は十分考慮してください。
また、地震発生の際にはすみやかに本製品から離れてください。

第003版　2014年 12月16日発行

安全上のご注意　ご使用の前に必ずお読みください

警告と注意！

警告: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告
作業は必ず２人以上で行ってください。不十分な人員での作業はけがや破損の原因となります。

⚠警告
部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。

⚠警告
取付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり非常に危険です。

⚠警告
ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。

⚠警告
開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、けがの原因となります。

⚠警告
作業中ピンチポイントに注意してください、指をはさまないようにご注意ください。

⚠警告
ディスプレイの取付作業を行うとき以外、固定用ビスで確実にディスプレイが固定していることをご確認ください。また、ケーブルの取付作業を行うときなど、十分にご注意ください。

⚠注意
スタンドを移動させる場合、スタンドの上の部分に力を入れないでください。
中央部分に手を添え、必ず２名以上で移動作業を行なってください。

⚠注意
運送による破損の可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

第002版　2013年 4月9日発行

設置の前に

■設置場所について

- 本製品を設置される場所は、屋内の段差やでこぼこのない平らな床に設置してください。
- 人の往来が激しい場所でご使用される場合は、万が一の衝突や転倒を防ぐため近づかない旨の表示をして、脚部に転倒を防止するための砂袋などのおもりを併用してください。
- ディスプレイをスタンドに取り付ける際は、必ず２名以上で作業を行い、ディスプレイ側のブラケットが、レールに確実に引っかかっていることを確認しながら安全におこなってください。
- ディスプレイをスタンドに設置したまま、レールの高さ調整をおこなわないでください。
- 地震など災害が発生した場合は本製品が転倒するおそれがありますので、すみやかに本製品から離れて安全確保につとめてください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行った場合、ディスプレイが落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

第002版　2013年 4月9日発行

■本体寸法図 （単位mm）

2743.2
400
2242.1
2286.0
ディスプレイセンター
最大高さ
621.5
ディスプレイセンター
最小高さ
136.5
95.8
977.4
38.1
64.1
176.9
215.0
1077.9
2389.2
2350.5
2324.1
646.8
108.0
37.9
176.9
914.4
176.9
1026.2

■本体重量 124 kg

■取付重量 45.3 kg × 9面

第002版　2013年 4月9日発行

■必要な工具

■パーツ

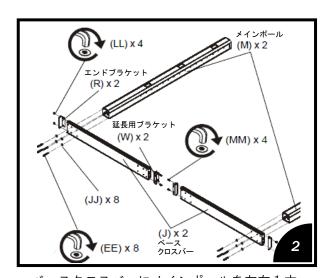
添付品の封入内容は、性能向上、対応範囲の変更等の目的で変更することがあります。

固定ビス類

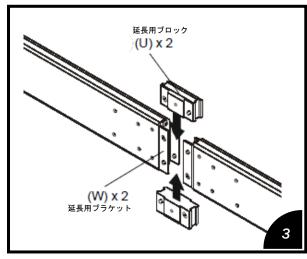
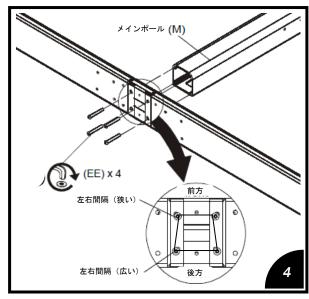
A (36個) M6x12mm
B (36個) M6x16mm
C (36個) M6x30mm
D (36個) 1/4"
E (36個) .750x.344x.5
F (36個) M8x12mm
G (36個) M8x16mm
H (36個) M8x25mm
I (18個) 1/4-20 x 1 1/4"

J (2個) ベースクロスバー
KK (3本) 延長ディスプレイレール
M (3本) メインポール
N (3個) ポールキャップ
R (2枚) エンドブラケット
U (2個) 延長用ブロック
X (18個) 1/4-20 x 1/2"
P (9個) クランプブラケット
T (1個) 3/16" 六角ビット
V (3個) 追加ポール
Y (2本) 5/16-18 x 4 1/4"
L (3本) トリプルディスプレイレール
Q (9個) コネクトベース
W (2個) 延長用ブラケット
Z (9本) #10-24 x 1 1/2"
AA (9本) 左ブラケット
BB (9本) 右ブラケット
CC (1本) 左脚部
DD (2本) 中央・右脚部
TT (6枚) 通線口フタ
EE (12本) 5/16-18 x 2 1/2"
FF (9本) 5/16-18 x 4 1/2"
GG (4本) 5/16-18 x 5"
HH (72個) 5/16-18 x 3/4"
JJ (36) 5/16"
LL (16個) 5/16-18 x 1/2"
MM (4個) 5/16-18 x 1"
NN (13個) 5/16-18"
PP (1本) 3/16"
QQ (1本) 1/8"
RR (1本) 5/32"

第002版 2013年 4月9日発行

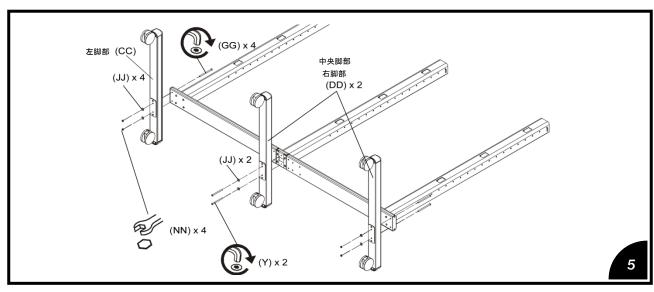
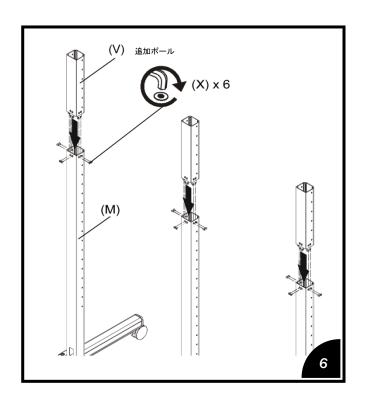
・メインポールは、ポールの先端にビス穴が多く開いている方が上側（天面）になります。

・ベースクロスバーにメインポールを左右１本ずつ（合計２本）取り付けます。
１本のメインポールに対して４つの固定ビスにより確実に固定してください。

このビス固定が緩いとメインポールが倒れてくるおそれがあります。

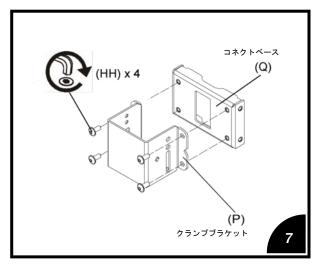
ベースクロスバーの左右にはエンドブラケットを取り付けます。
左右のベースクロスバーの間には延長用ブラケット（W）を取り付けます。

・延長用ブラケットをはさみ込むように延長用ブロックを取り付けます。

・ベースクロスバー、延長用ブラケット、延長用ブロックを組み合わせた部分に、真ん中のメインポールを４つの固定ビスで確実に固定してください。

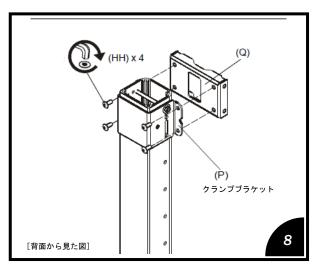
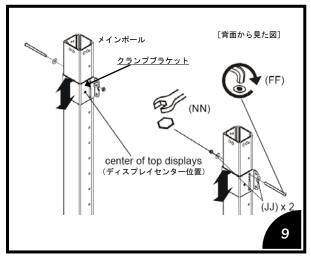
このビス固定が緩いとメインポールが倒れてくるおそれがあります。

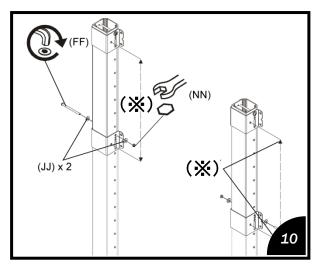
ベースクロスバーは前後方向が決まっており後方のビス穴より前方のビス穴の方が若干程左右ビス間隔が狭くなっています。

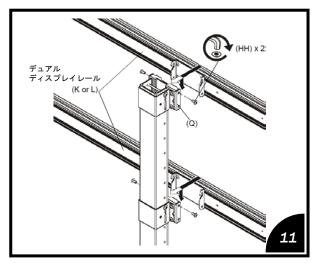
第002版　2013年 4月9日発行

・ベースクロスバーに左脚部・中央脚部・右脚部を取り付けます。
脚部の底面には移動用キャスターがついています。

・メインポール上部に追加ポールを固定します。

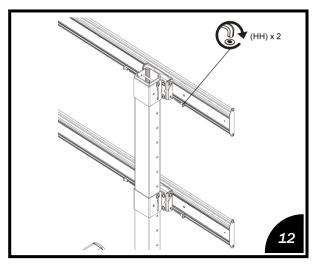
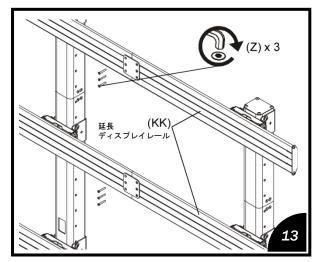
１本の追加ポールに対して４つの固定ビスにより確実に固定します。

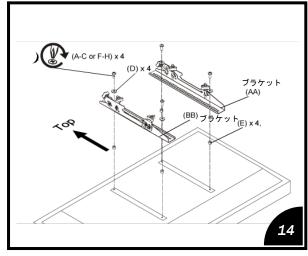
第002版　2013年 4月9日発行

・クランプブラケットとコネクトベースを予め仮組しておきます。

あくまでも仮組ですので、４本の固定ビスは軽く留めておく程度にしておきます。

・仮組みしたクランプブラケットとコネクトベースをメインポールの上部からはめ込みます。

・クランプブラケットとコネクトベースをメインポールにビスで固定取り付けます。

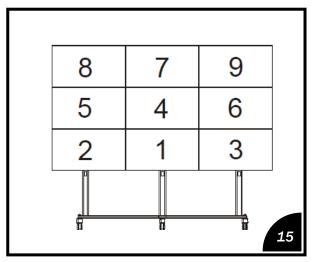
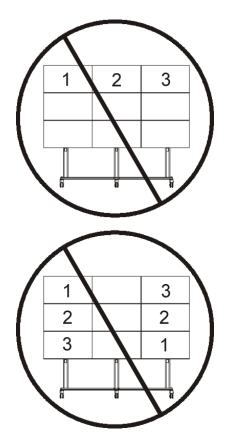
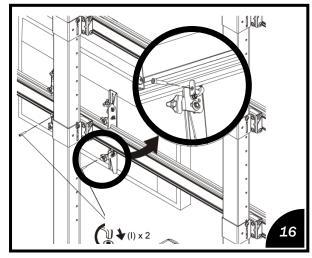
固定ビスを留めた位置がディスプレイセンター位置になります。

・クランプブラケットの上下の間隔は取り付けを行うディスプレイ本体のタテ寸法分（※）を離して取り付けてください。

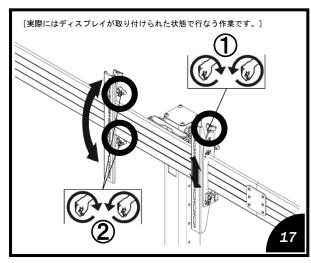
第002版　2013年 4月9日発行

・デュアルディスプレイレールを取り付けします。

クイックコネクトベースの左右にあるビス穴の上側のみにビスを軽く仮止めし、そのビスに引っ掛けるように、デュアルディスプレイレールを取り付けます。

・クイックコネクトベースの左右にあるビス穴の上側も下側も確実に固定します。

・正面から見て、デュアルディスプレイレールの右横に延長ディスプレイレールを取り付けます。

１本の延長ディスプレイレールにつき、３個の固定ビスを確実に取り付けてください。

・ディスプレイの背面にブラケットを取り付けます。

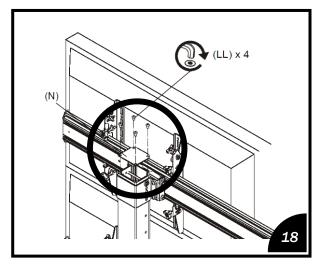
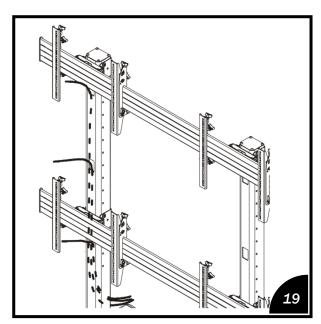
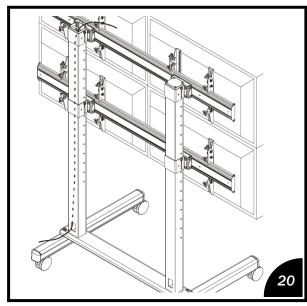
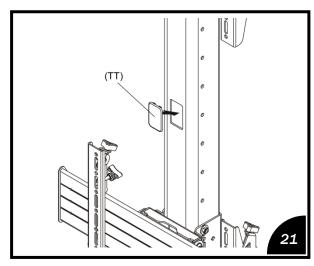
斜めに付けられた調整ノブがある方が上側になります。
上の図にもとづいて左右も間違えないようにしてください。

第002版　2013年 4月9日発行

・ディスプレイを取り付けていく順序は上の図のように、最下段の中央のディスプレイから取り付けはじめてください。

・ディスプレイをデュアルディスプレイレールに引っ掛けながら取り付けます。

○で囲ってある部分をビス固定することによりディスプレイが下から突き上げられても外れることがありません。
確実にビス固定をしてください。

・ディスプレイの取り付け位置を細かく調整することができます。

①のノブを回すことでディスプレイ本体を前後に出し引きすることができます。

②のノブを回すことでディスプレイ本体を上下に調整することができます。

第002版　2013年 4月9日発行

・メインポールの上部（天面）にポールキャップを取り付けます。

・ディスプレイ用の電源ケーブルや信号ケーブルはメインポールに開けられた通線口からメインポール内を通すことができます。

・メインポール内を通線された各種ケーブル類はメインポール背面下部の通線口より、取りだすことができます。

・使用しない通線口はフタをすることができます。

第002版　2013年 4月9日発行